

2013 年 1 月 23 日
株式会社みずほコーポレート銀行

カタール・ナショナル・バンク（QNB）との 業務協力協定の締結について

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤康博）は、このたびカタールの最大手銀行カタール・ナショナル・バンク（Qatar National Bank、以下「QNB」；グループ CEO Ali Shareef Al-Emadi）と、商業銀行業務及び投資銀行業務を含む広範な分野での業務協力協定（以下「本協定」）を締結しました。QNB が邦銀と業務協力協定を締結したのは今回が初めてです。

本協定は、カタール及び周辺地域でのビジネスを強化していきたい当行と、中東域外にビジネスの拡大を図りたい QNB が、お互いの強みを活かして競争力の強化を図ろうとするもので、具体的には①プロジェクトファイナンス、②アジアでのビジネス推進、③経済情勢やマーケット状況に関する情報交換、等で協力を行なっていきます。

QNB は、総資産 829 億米ドル、国内外で 335 拠点を有するカタール最大、中東・北アフリカ地域で最大級の規模を誇る商業銀行です。同行はカタール投資庁（Qatar Investment Authority、カタール政府のソブリンウェルスファンド）が株式の 50%を保有しており、傘下の証券会社とともに幅広い金融サービスを提供しています。

カタールは天然ガスを筆頭にした豊富な天然資源に恵まれていることを背景に経済成長を続け、一人あたり GDP は 9.8 万米ドル（2011 年）と世界最高水準に達しています。また、産業の多角化やインフラ整備のための投資が計画されており、特にインフラについては、2022 年の FIFA ワールドカップに向けた投資計画の具体化が期待されています。当行は本協定締結を機に、みずほ銀行をはじめとする他のグループ各社と一体となり、当地でのビジネス拡大を検討しているお取引先のニーズを幅広くサポートしていきます。

以 上